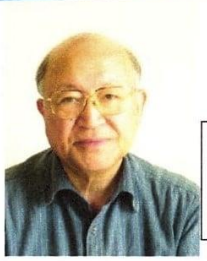
信州市民アクション～国民のための政治を～

羽田次郎さんと野党3党との政策を語る

2021年4月13日



山口 光昭さん

「信州市民アクション」
共同代表
「憲法９条を守る県民過半数署名をすすめる会」
事務局長

長野県における「市民と野党の共闘」
～参院補選での「共闘」の進化～

長野県における「市民と野党の共闘」のルーツは、2015年の「戦争法ノー！ 憲法を守る県民大集会」にあります。そして、2016 年の参院選挙で、初めて国政レベルでの「市民と野党の共闘」が実現し杉尾秀哉氏が当選。17 年の総選挙は、小池都知事の野党分断を図る「希望の党」の謀略で不十分な結果に。

本格的な共闘は、19 年の参院選挙です。信州市民アクションが 6 項目の政策協定を起案、候補者・4 野党とともに市民アクションの共同代表が協定書に調印。画期的な共闘体制が確立し、羽田雄一郎氏が 14 万余票で圧勝しました。

今回の補欠選挙では、7 項目 27 点の具体的な政策を市民アクションが提起、野党とも数回の協議の上、調印に至りました。参院補選での「共闘」の進化は、①市民アクションのイニシアチブで政策協定ができ、市民アクションも調印、②選挙態勢の推進で市民アクション・3 野党代表・羽田選対事務所による「共同テーブル」が常設、③街頭演説や集会等で市民アクションの代表が積極的に演説やあいさつに立つ。そして、何よりも④小選挙区ごとに地域市民連合ができ、総選挙とも結合して草の根的にたたかわれていることです。

（共同政策 「前文～私たちの思い～」から）

私たちが市民と野党の統一候補として支援した羽田雄一郎氏が昨年末突然、逝去されました。この悲しみを乗り越え、4月 25 日投票で行われる参院県区補選において、市民と野党の議席を守り抜く決意です。

新型コロナ感染症の終息に向けて有効な手を打てず、国民生活と平和、民主主義をないがしろにする菅義偉政権に対峙し、いのちと人間の尊厳を守る社会をつくるため、３野党と信州市民アクション、羽田次郎は、下記の共同政策に基づき、一体となって参院県区補選をたたかい抜くことを確認します。

④　2021年4月13日

すべての子どもたちに豊かな教育を！

花岡 邦明さん

「信州市民アクション」共同代表
「北信市民連合」共同代表
元教員

不登校の子どもたちの状況は深刻です。2019 年の長野県の報告によれば、県内の小中学校での不登校の子どもの数は 3000 名を超えます。原因はさまざまですが、子どもたちの生きづらさが背景にあることは明らかです。学力テストをはじめ、競争を強いる教育や、いっこうに進まない少人数学級など、子どもたちに寄り添う教育が困難になっています。教職員の多忙化もこうした状況に拍車をかけています。未来を担う子どもたちに豊かな教育を保障することが必要です。

（共同政策より）

⑤　出産・子育て費用の公費負担を抜本的に拡充します。保育の充実を図り、待機児童をなくし、安心して働ける社会を実現します。教育予算を拡充し、小中高等学校の少人数学級を実現します。若者が経済的理由から大学教育を受けることを断念しなくともすむように、抜本的な支援の仕組みをつくります。

２０２１年４月１４日

羽田次郎さん　木曽谷・伊那谷を駆け巡る

飯田市上殿岡交差点で合羽を着て手振り（１４日）

Ａコープきそ店前には雨にもかかわらず多くの聴衆（１３日）

飯田市上郷のイオン飯田店前で（１４日）

情緒あふれる南木曽町妻籠宿の中を走る（１３日）

飯田市高屋交差点で（１４日）

信州市民アクション

◆戦争をさせない１０００人委員会・信州
長野市県町５３２－３　電話 026－234－2116　FAX234－0641
◆憲法９条を守る県民過半数署名をすすめる会
長野市県町５９３　電話 026－234－2216　FAX234－2219